

○花岡地区全体

- Q. 花岡地区に公立・民間の保育園はいくつあるか。松尾地区といっても花岡地区の子どもであるのではないか。
- A. 花岡地区…公立は花岡保育園、若草保育園、駅部田保育園、私立は山室山保育園がある。松尾地区に私立さくら保育園(現在 318 名)、わかすぎ第二保育園(現在 143 名)がある。
- Q. 津波の危険があり沿岸部の開発は進まないが、中部中校区は広がっていて、大河内までつながりそうである。花岡地区はどんどん増えてくるだろう。
- A. 保育園、幼稚園の廃園の説明に来たのではない。意見をいただきに来た。

○統廃合

- Q. 広い面積の土地が必要だが確保が大変である。市街地では難しいことがわかるが、遠くなると送迎も大変である。花岡地区の幼保をまとめて飯南への建設という考えはやめてほしい。マイクロバスの送迎となったりするのか等考えると、この近くに適当な場所があるのかと不安になる。
- A. 遠くに建設することはできない。また、私立保育園の横に建設することもできない。土地の購入から考えていかなければならない。全国では保育園建設に反対の声がある中、松阪市では、春日保育園の建設も駐車場のことで交通量の心配がある中、地域には概ね快く受け入れていただいている。
- Q. 就学前の児童数は増加している。保育園の利用者は増加していく。春日保育園を建設予定で定員増ということは、近隣の大津、駅部田保育園の定員等の全体像を示していくべきである。かなり先まで見通しニーズに応じたものを出すべきでないか。
- A. 意見をもらいそれをふまえて方向性を示していく。今ある土地に建設をすることになるとリスクも出てくる。一定の土地の中に駐車場もあり園もあるのが望ましいが、それだけの規模の土地がない。
- Q. 統廃合をするのか、再配置なのか。保育園を減らす、定員を減らす必要はない。
- A. 保育環境を整えたい。待機児童も多く定数を減らすことは考えていない。私立は、建て替えを含め、定員を増やしている。
- Q. 現在の園舎の維持が問題なのか。立地の問題なのか。駐車場が問題なのか。花岡保育園と若草保育園を一緒にしたいのか。使いやすくする必要はあるのか。

- A. 今、保育園を統合していくか、建て替えなのか結論を出すのではない。スタート地点であり、これから、検討していく。
- Q. 福祉は人材がすべてである。保育士の確保ができなければということである。松阪市は保育士の待遇、確保、保育の充実を今以上にしてほしい。
- A. 公私立で 4000 名の園児で半分以上は私立保育園に通っている。  
保育士確保については、公立の非常勤保育士の賃金を見直し、私立は処遇改善、高田短期大学との提携もするなど、松阪市として取り組んでいる。

### ○山室幼稚園

- Q. この園ほど環境のいいところはない。なくすことしか考えていないのでないか。昔、分校であった歴史がある。駐車場がない状況ではあるが、県に交渉して道幅を広げる等案はないのか。老朽化というが、新しい土地を買うより、なおす(修繕の)方がお金はかからない。
- A. 駐車場についての意見は承り考えていく。  
園庭への入り口のこと、増築を重ねていること、土地のこともあり、大規模修繕は難しいと考えているが、閉園の話をしに来たのではない。意見を聴きに伺った。
- Q. 山室地区はこれからがある。今後の幼保のあり方を真剣に考えなければならぬ。子どもが減ってくるから減らすという考え方でいいのか。
- A. これから子どもが増えるかもしれない。駐車場の状況も変わってきていると認識している。  
花岡地区に保育園を建設する土地、面積の確保が難しい状況ではあり、意見をいただき考えていきたい。

### ○花岡幼稚園

- Q. 駐車場がないというなら、近くのスーパーと契約する案はないのか。松阪市独自のやり方をしていくこともいいのでないか。
- A. これから確保していくことが必要になれば協力をお願いしたい。

### ○保護者

- Q. 花岡地区で希望をしても厳しい状況と言われる。定員を増やしてほしい。若草保育園はアットホームな環境で人数もこのままであってほしい。3園が統廃合してと考えると 300 人の園の規模では目も行き届かないのでないか。兵庫県は認定こども園がたくさんあり、松阪に来て認定こども園がないことに驚いた。働いていないと入園できないとなってくると、自分の体

調や出産もあり、子どものことで困った。一時預かりもない状況はなんとかしてほしい。

- A. 一時預かり、病児病後児保育については、来年度4月からおおはし小児科と安田小児科内科で実施していく。若草保育園はぎゅーとらに囲まれて山が見えない状況になっている。水路、道路に囲まれて危険もある中、今まで大きな事故がない。また、建て替え、投資となれば将来の不安もある。松阪市に認定こども園がないのは、今、認定こども園にすると保育を必要とする方の受け入れが難しくなるからである。今ある施設での受け入れは不安であり、危惧している。いずれ、認定こども園開設の時期があるかもしれないが、今は乳児の受け入れ枠を確保していきたい。
- Q. 3歳児の申し込みが遅れて、花岡幼稚園に入園できなかった。特別支援学級もあり今年は入園できとてもありがたい。
- A. 幼児教育無償化制度も出てきている中、保育士、幼稚園教諭の確保が必要である。場所、施設があればいいのではない。また、土地のこともあり、明日から進めていけるものでもない。

#### ○その他

- ・地区の議員は住民の声を出してほしい。
- ・記録は都合のいいように変えず一週間以内に記録を届けてほしい。

#### ○園長より

- ・園舎の老朽化について、子どもたちのために環境を考えると安全面もあり気になるところもある。駐車場も保護者の協力もあるが、園舎より離れたところから大きな荷物を持って来てもらっている。また、正門が道路に面しているので保育士も保護者も注意をはらっている。[花岡保育園]
- ・ぎゅーとらの駐車場の利用なので、保護者の協力もある。行事も曜日が限定されてくる。安心安全に利用できるように子どもたちのことを考えて、毎年、修繕している。園庭も広さがほしい。[若草保育園]
- ・園庭は広さがほしい。駐車場は近所の方の土地を借りている中で、道路を渡らなければならない、交通量が増えているので気をつけてもらっている。[駅部田保育園]
- ・建て替えたばかりで園庭にも恵まれているが駐車場の安全性は求められている。去年から3歳児保育が始まり活気もある。校区としては中部中校区と久保中校区を持っている幼稚園である。地域から声をあげてもらい、幼稚園での3歳児保育をどうしていくか、今後も考えていきたい。[花岡幼稚園]